





はい
かしこまりました！

今日の仕事片付いたら
私の部屋に来て

私の仕えるお方は
良家の御令嬢だ
大人びていて美しく
私の憧れのお方…

ねえ



普段から私にもお優しいお嬢様
…そんなお嬢様のご要望に
全てお答えするのが私の勤め

ん…
あっ…

ん…

ちや…

…あなたとのキス
大好きよ

だけどお嬢様の誘惑は
日に日に強くなっていて
理性を抑えられなくなる...

でも
キスだけ...?

ですがお嬢様...
これ以上は...

しゅろ...
もっと

私のこと
癒して...?

それが

いけないことだと
分かっていても

はい...

んん...
あっ...そこ...



あ……

や……

ダメ……

しゅろ……

んん……

好き……
大好き……

ちゅー……

お嬢様……

びしょ……

お嬢様の可愛いお声
柔らかい肌……

ん……

や……

あ……

その全てに抗う術を
私は知らない





